

令和7年 自己評価表

提供するサービスの質について自ら評価・点検・改善をしております。
ガイドラインの内容を踏まえ、より良いサービス提供に努めるとともに
ご利用者様に安心してご利用いただけるよう価値ある施設にまいります。

事業所名：ハッピーキッズスペースみんと横浜吉野町

		チェック項目	改善目標、工夫している点など
環境・体制設備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	定員と訓練室のスペースは適切であるがクールダウンする部屋がない
	2	職員の配置数は適切であるか	法令で必要とされる配置数に加え、指導員または保育士を1名以上配置している
	3	事業所の設備について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	バリアフリー対応
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	社員間でPDCAサイクルを行っていることが多い。パートスタッフさんも
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向などを把握し、業務改善につなげているか	評価表に目を通し改善箇所をどうするか検討している。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	自己評価の結果はホームページで公開している
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	時々第三者委員会の方が巡回に来られ評価を行っている。
	8	職員の資質の向上を行う為に、研修の機会を確保しているか	毎月研修が開かれ参加している。参加できなかったスタッフには後日落とし込みを行っている。
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子供と保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	モニタリングを通して保護者様のニーズや課題を達成できるように計画書を作成している。
	10	子供の適切行動を図る為に、標準化されたアセスメントツールを作成しているか	統一されたアセスメントツールを使い作成している。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	活動プログラムは5領域を幅広く網羅できるように担当者が作成している。
	12	活動プログラムが固定化しないように工夫しているか	その場の状況や児童のレベルに合わせて活動内容を変更している。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題を決め細やかに設定しているか	集団療育を行っているので利用人数が多い時や人員不足の時は決め細やかな課題設定が出来ない時がある。
	14	子供の状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	自由時には個別活動を行い、活動の時間は集団活動を行っている。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	申し送りの時間に活動内容の説明、注意事項の確認を行っている。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	気になったことを都度話し合う環境は出来ている。

	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	毎回kktにその日の活動の様子、特変などを記録している。
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	6か月に1度モニタリングを行い計画書を見直している。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ、支援を行っているか	ガイドラインを遵守し多様な活動を行っています。
関係機関や保護者との連絡関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	他のスタッフと児童の情報共有を行い管理者や児童発達管理責任者が参加している。
	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子供の下校時間の確認等）、連絡調整（送迎自宅の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	日頃の下校時刻やお迎えに行く時間のやり取りや特別変わったことはなかったかの確認を行っている。
	22	医療ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医と連絡体制を整えているか	現在医療的ケアが必要な子供は通っていませんが、受け入れる場合は主治医と連携をとっていきます。
	23	就学前に利用していた保育園や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	就学前に利用していた保育園等には情報共有を行っていないが場合によっては行う。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所などへ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	新しく利用する事業所に情報提供を行っていないが場合によっては情報提供を行う。
	25	児童発達支援センターや発達障害支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	必用に応じて専門機関と連携を行っている。
	26	放課後児童クラブや児童会館との交流や、障害のない子供と活動する機会があるか	特別に放課後児童クラブや児童会館との交流は行っていない。
	27	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	可能な限り参加をしていきたい。
	28	日頃から子供の状況を保護者と伝え合い、子供の発達の状況や課題について共有理解を持っているか	送迎時に一日の様子を共有している。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	保護者様の悩み、困りごとに対して可能な限りアドバイスを行っている。
保護者への説明責任等	30	運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	契約時に説明を行っている。分からない事や疑問点が出てきたらその都度説明を行っている。
	31	保護者から子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	いつでも相談できる環境を整えており適宜助言を行っている。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	保護者会等は開催していないが、保護者様参加型の活動で保護者間のコミュニケーションをとる場を用意している。
	33	子供や保護者からの苦情について、対応の体制を整備すると共に、子供の保護所に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	苦情対策窓口を設置しており迅速に対応、共有を行っている。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子供や保護者に対して発信しているか	ブログを月2回程度更新し活動の様子を発信している。
	35	個人情報に十分注意しているか	鍵付きの書庫に保管してある。

	36	障害のある子供や保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	口頭だけでなく文面で残るように情報伝達を行っている。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業所運営を図っているか	地域住民を招待するなどの活動は行っていない。
非常時などの対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	マニュアルを設定し貼出している。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に非難、救出その他の必要な訓練を行っているか	BCPに沿った訓練に加え、毎月1回防災訓練や防災クイズなどで防災意識を高めている。
	40	虐待防止の為に、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	虐待防止研修を受講している。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子供や保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	契約時にやむを得ず身体拘束を行う場合について、説明を行い了解を得ている。
	42	食物アレルギーのある子供について、医師の指示書に基づく対応がされているか	アセスメントの際にアレルギーチェックを行い、アレルギー表を用意している。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	ヒヤリハット確認、毎月の事例検討会で共有している。

